



《共通事項》

◆定期的なかん水について

晴天が5～6日(砂を含む土は4日)続いたら20～30mm程度のかん水を行なう。
10aに1mmのかん水をするには水1,000ℓが必要です。樹冠下に集中して行う。

《ブルー・すもも》

◆第13回薬剤散布について(お盆前後に収穫になる品種以降)

1. 散布時期・・・8月5日(土)～8月9日(水) 実際散布日記入 月 日
2. 調 合 量・・・水100ℓ 当り ※混用順に記載。 ※収穫中の品種に飛散しないよう十分注意する。

農薬名	使用量	対象病害虫	収穫前
(展着剤まくぴか)	10mℓ	—	—
(オーシャインフロアブル)	33mℓ	灰星病	前日まで
アーデントフロアブル	50mℓ	シンクイムシ類	前日まで

3. 散 布 量・・・10a当り⇒400ℓ

4. 留意事項

- ①果実の汚れを防ぐため、なるべく細霧にして、すぐに乾く時間帯で散布する。
- ②降雨が多い場合は、灰星病が多かった場合は、オーシャインフロアブルを加用散布する。
- ③収穫直前になる品種がある場合は、今回の薬剤散布を「収穫前薬剤散布」としてもよい。
ただし、必ず殺菌剤として、必ず上記オーシャインフロアブルを加用散布する。
- ④オーシャインフロアブルに代えて、アンビルフロアブル1,000倍(水100ℓ当り100ml/収穫前日)を使用してもよい。
- ⑤シンクイムシ類・灰星病の発生が多く薬液をしっかりと付着させたい場合は、展着剤を「まくぴか」10,000倍(水100ℓ当り10ml)を使用すると、均一に付着しやすくなり乾きが早まるため、液だまりが減少する。

◆収穫前薬剤散布について ※収穫直前の品種Iに行く。

収穫前の降雨によっては、腐敗果の発生が増加するため、特に収穫前の防除を徹底する。

1. 散布時期・・・収穫開始2日前 実際散布日記入 月 日
2. 調 合 量・・・水100ℓ 当り ※混用順に記載。

農薬名	使用量	対象病害虫	収穫前
オンリーワンフロアブル	50mℓ	灰星病	前日まで
(Ⓜスカウトフロアブル)	50mℓ	シンクイムシ類	前日まで

3. 散 布 量・・・10a当り⇒350ℓ

4. 留意事項

- ①「収穫前日まで」となっている農薬は、収穫24時間前までに散布が終了する事を意味する。
- ②シンクイムシ類の発生が心配される園は、スカウトフロアブル2,000倍を加用散布する。スカウトフロアブルに代えて、ディアナWDG5,000倍(水100ℓ当り20g/収穫前日)を使用してもよい。

◆中晩生種の収穫及び出荷講習会開催について

下記日程により、開催致しますので、ご参加下さい

開催日	曜	開催時間	開催場所	担当
8月 8日	火	午前10:00	真島フルーツセンター	根津
		午後 2:00	若穂果実流通センター	松沢
8月 9日	水	午前10:30	西部流通センター	寺澤
8月10日	木	午前11:30	川中島共選所	佐藤

※講習会以降が出荷始めではありません。**適熟になったものは、講習会以前でも荷受致します。**
また、未熟な場合は、適熟になってからご出荷下さい。

《あんず》

◆コスカシバ対策について

杏の場合は6～10月まではっきりしたコスカシバの最盛期がなく、被害樹は樹勢が弱まったり胴枯病が発生しやすくなる。樹脂と虫糞の混ざっている箇所を削り補殺するか、木づちで叩いてつぶす。(雨上がりが良い)

《なし》

◆当面の管理について

1. 南水栽培園は、防鳥ネットの設置を行う。(収穫1ヶ月前)

◆第11回薬剤散布について

1. 散布時期・・・8月9日(水)～8月13日(日)

実際散布日記入 月 日

2. 調 合 量・・・水100ℓ 当り ※混用順に記載。

※収穫中の品種に飛散しないよう十分注意する。

農薬名	使用量	対象病害虫	収穫前
展 着 剤	10ml	—	—
アーデントフロアブル	50ml	シンクイムシ類・ハマキムシ類・カメムシ類	前日まで
キノンドー顆粒水和剤	100g	黒斑病・輪紋病	3日前まで

3. 散 布 量・・・10a当り⇒棚栽培450ℓ／立木栽培500ℓ 以上

4. 留意事項

- ①アーデントフロアブルに代えて、㊸イカズチWDG1,500倍(水100ℓ当り66g・収穫前日まで)を使用してもよい。
- ②収穫間際の早生品種には散布しない。
- ③他の作物にかからないよう十分注意し散布する。

《栽培に関する問合せ》

寺澤(篠ノ井西部・信田):080-1188-5229/外谷(情報担当・篠ノ井東部):080-8048-6602

松橋(松代):090-4816-6297/佐藤(川中島):090-7179-9866

根津(更北)080-1203-8576/松澤(若穂)080-1191-5166

吉澤(全域・編集担当):090-2543-0365/営農販売部(本所):292-0930

○果樹のアドバイザー(流通センター長兼務)

※センター繁忙期になるため、電話をとれない場合がありますが、ご了承下さい。

伊藤(篠ノ井東部)080-2239-6816/松坂(篠ノ井西部)080-1188-4131

《販売に関する問合せ》各流通センター・共選所/営農販売部(本所):292-0930

《資材に関する問合せ》各JAファーム・営農資材センター・経済部/農業資材課:299-3311